

SON東京 ボランティア・オリエンテーションシート
(プログラム)

2009年6月現在(09.06.05)

#6-1

プログラム名	卓球
会場名	杉並(高円寺障害者交流館)
主任コーチ	浅見 正昭
マネージャー	吉澤 久実子
参加アスリート数	登録者約45人 (各クールにおいて多少の変動あり)
年齢構成	小学生(約 5人)、中学生(約 3人)、高校生(約 12人)、社会人(約 25人)
ボランティア数	約12人 (うちファミリーコーチが約 2人) 毎回約5人参加
年齢構成	大学生以下(約 人)、社会人・主婦(約 9人)、シニア(約 3人)
アスリートとボランティアの触れ合い状況	明るい挨拶が基本です。
競技指導のやり方	アスリートレベル差がかなり有るので、中程度のアスリートに対して指導できる方向に進みたい。
既存ボランティアの競技レベル	中程度以上のレベルだと思っています
既存ボランティアの参加頻度	当会場は1日が2部構成になっていて、午前・午後通しての参加が難しく、通して2、3人、午前、午後各2、3人です。
希望するボランティアの経験レベル	初心者からの参加で結構です。
ボランティアに希望するシヨブ、メッセージ	お気持ちがあれば、の一言です。
その他注意事項服装など	シューズは卓球用がベストです。上は半袖シャツ、下は短パン或いはジャージ等。ジーパン厳禁。ラケット相談まで。ペンホルダー、シェイクハンドがあります。

#6-2

プログラム名	卓球
会場名	多摩(多摩障害者スポーツセンター)
主任コーチ	知見 登
マネージャー	岩崎 美奈子
参加アスリート数	登録者約28人 (うち重度障害 約5人)
年齢構成	小学生(約 2人)、中学生(約 6人)、高校生(約 1人)、社会人(約 19人)
ボランティア数	約9人 (うちファミリーが約 7人) 毎回約3人参加
年齢構成	大学生以下(約 人)、社会人・主婦(約 2人)、シニア(約 人)
アスリートとボランティアの触れ合い状況	練習時間帯及び器具の倉庫からの出し入れ等でアスリート共に参加
競技指導のやり方	参加アスリートの状況に応じて指導する。無理がない技術向上を目指し練習。
既存ボランティアの競技レベル	主任コーチ以外は、初歩の方が多い。
既存ボランティアの参加頻度	出席率100% 3名、80%以上 5名
希望するボランティアの経験レベル	卓球経験者及びボランティアで参加くださる方、大歓迎
ボランティアに希望すること	卓球用のユニフォーム、シューズ、ラケット
その他注意事項服装など	